

九州・山口地域から物流現場改善の情報発信！！

九州物流改善事例発表会 2016

開催のご案内

物流現場における人材確保が困難になっている現在、限られた人数で最大限の生産性を維持、向上させるために、従来にも増して物流現場における改善活動が重要な取組テーマとなっております。

公益社団法人 日本ロジスティクスシステム協会 九州ロジスティクス委員会では、九州・山口地域における物流現場改善のノウハウやヒントを共有する場として第2回目となる「九州物流改善事例発表会」を開催いたします。関係各位の積極的なご参加をお待ちしております。

会期：2016年2月26日(金) 13:30~16:30

会場：リファレンス駅東ビル貸会議室 5階「会議室V1」(博多区博多駅東1-16-14)

---【参加申込規定】---

参加定員 80名(申込順)

参加料

日本ロジスティクスシステム協会(JILS) 会員	7,560円/1名(参加料 7,000円+消費税560円)
上記会員外	12,960円/1名(参加料12,000円+消費税960円)

お申込方法

下記の申込用紙に必要事項を明記のうえ、FAXまたはe-mailにて事務局までお申し込みください。

●参加者へ「参加証」と「請求書」を参加日の約1週間前までにお送りいたします。(請求書は参加者①の方宛にお送りいたします。)

お手元に届かない場合には、ご連絡をお願いいたします。

●開催間近のお申し込みについては、参加証をFAXにてお送りいたします。

●請求書を発行いたしますので、指定の銀行口座にお振り込みください。(当日現金のお取り扱いをいたしておりませんのでご了承ください。)

●お支払いは、原則として開催前日までにお願い申し上げます。(開催後になる場合は、支払予定欄に明記してください。)

●振込手数料は、お客様にてご負担願います。

【お願い】

●参加予定の方のご都合が悪い場合は、代理の方がご出席ください。なお、代理の方のご出席も不可能な場合は、下記の規定により、

キャンセル料を申し受けますので、あらかじめご了承ください。

【キャンセル規定】(注)キャンセルは、FAXでのご連絡のみ申し受けます。

●開催7日前~前々日(開催日初日を含まず起算)...参加料(消費税を除く)の30%

●開催前日および当日...参加料(原則として消費税を除く)の全額



九州物流改善事例発表会 2016

参加申込書：FAX:06-4797-2071

支払予定欄

月 日

会社名							<input type="checkbox"/> JILS会員
							<input type="checkbox"/> JILS会員外 該当欄に☑
所在地	〒						
参加者①	フリガナ氏名				所属役職		
	TEL			FAX			e-mail
参加者②	フリガナ氏名				所属役職		
	TEL			FAX			e-mail
通信欄							(MA1572)

個人情報のお取り扱いについて

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会では、個人情報の保護に努めております。詳細は、当協会のプライバシーポリシー(<http://www.logistics.or.jp/privacy.pdf>)をご覧ください。なお、ご記入いただきましたお客様の個人情報は、本発表会に関する確認・連絡・受講者名簿の作成および当協会主催の関連催し物のご案内にお送りする際に利用させていただきます。

九州物流改善事例発表会 2016 プログラム

13:30 13:40	開会挨拶 仲 宏敏 氏 九州ロジスティクス委員会 委員長 TOTO株式会社 上席執行役員 物流本部 本部長
13:45 14:10 発表事例-1	「生協物流を物流現場から変える全体最適化提案 ～供給増を目的に物流業からロジスティクスへ～」 株式会社シーエックスカーゴ 鳥栖流通センター センター長代理 久保 政宏 氏 コープブランドの商品を全国に供給している日本生協連の物流子会社。供給増が最大の荷主貢献と考え物流最適化提案。荷主、製造メーカー、納品先を巻き込み庫内作業に付加価値をつけることでSKU・在庫数、配送費、梱包資材費を削減。トータルの物流コストを削減することにより供給増を図った。
14:10 14:35 発表事例-2	「小倉物流センターの作業レイアウト改善」 TOTO株式会社 物流技術グループ 砥堀 慎一郎 氏 2015年1月に小倉物流センター新物流棟（約14,000坪）を稼動したが、稼動後に出荷場の回転バース化、動線を意識した保管レイアウト、動線分析ソフトの活用推進等の改善を重ね、生産性や場所効率を高めた。
14:35 15:00 発表事例-3	「提案制度を活用したコスト削減と人材育成」 株式会社九州丸和ロジスティクス アズコム福岡 主任 北崎 悟嗣 氏 顧客の動向に対応し、配送便の見直しを図ると共に、庫内作業におけるロス改善やレイアウトの見直しを当社グループの改善提案制度を活用して実施した。年間約5,000千円のコスト削減を実現するとともに、改善を通じて若手社員の人財育成を図ることができた。
15:00 15:10	休憩
15:10 15:35 発表事例-4	「デジタルピッキングシステム仕分けにおける再表示回数の削減」 ヤマエ久野株式会社 物流部 係長 川述 貴史 氏 種時式で行うデジタルピッキングシステム仕分けにおいて、最終的に商品が余ったり足りなくなったりすると「再表示」という機能を利用して入れ間違った箇所を探し出す無駄な作業が発生してしまう。真因を追究し、適切な対策を講じることで大幅な再表示回数の削減とそれに伴う作業生産性の向上に繋がった。
15:35 16:00 発表事例-5	「中古車輸出業務（荷受・保管・通関・荷渡）に係る管理システム導入による効率化」 三菱倉庫株式会社 福岡支店 港運事業課 石津 憲一 氏 中古車管理システムを取り入れたことで、データの二重入力がなくなり効率化できた。当該システムを関係者が共有し、社内、外との伝達は共有メールを利用することで、関係者が常に情報を共有でき、各部門で必要な情報を確認できるようになり、書類の受け渡しや電話での伝達、確認業務が軽減され、効率化できた。
16:00 16:10	記念品授与 仲 宏敏 氏 九州ロジスティクス委員会 委員長 TOTO株式会社 上席執行役員 物流本部 本部長
16:10 16:30	講評・閉会 福田 晴仁 氏 西南学院大学 商学部 教授

※発表者、テーマは都合により変更になる場合がございます。
※進行状況により、時間が前後する場合がございます。

九州ロジスティクス委員会 委員一覧 敬称略・2015年11月30日時点

委員長 仲 宏敏 TOTO(株) 上席執行役員 物流本部 本部長	委員 秋本 委 西部電機(株) マテハン事業部 生産部長
副委員長 高田 仁 九州大学大学院 経済学研究院 教授	中山 弘二 東芝ロジスティクス(株) 九州ロジセンター センター長
宮崎 務 ヤマエ久野(株) 物流部 部長	吉富 秀介 中川運輸(株) 代表取締役社長
委員 高田 智一 アサヒロジ(株) 西日本支社 営業部 部長	廣瀬 徹 日本通運(株) 九州営業部 部長
関 雅典 日杵運送(株) 専務取締役	高崎 一男 (株)博運社 常務取締役 福岡1部統括店長 兼 営業本部 営業部長
石ヶ森 通安 (株)九倉 代表取締役社長	初村 雅敏 初村第一倉庫(株) 総務部 取締役 部長
山下 栄久 久留米運送(株) 代表取締役専務 北部九州地区本部	福永 重美 (株)松岡 物流事業部 取締役 物流管理部長 兼 LCマネジメント部長
石原 雅司 コカ・コーラウエスト(株) SCM統括部 SCM推進部長	上原 芳樹 三井物産(株) コーポレートディベロップメント本部 総合力推進部 九州機能推進シニア・コーディネーター
中村 卓也 金剛(株) 執行役員 製造本部長	町田 洋一郎 (株)安川ロジステック 企画部長
荒川 孝司 三和酒類(株) 製品物流部 部長	

◆主催・申込み先◆公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 関西支部
〒530-0001 大阪市北区梅田2-2-22 ハービスENTオフィスタワー19階
TEL 06-4797-2070 FAX:06-4797-2071 e-mail:kansai@logistics.or.jp http://www.logistics.or.jp/